

# 令和6年度いじめ問題解決に向けた藤岡市立鬼石小学校の取組

## 1 いじめ問題解決に向けた私たちの取組名

「す・ま・い・る」で たのしい学校生活をおくろう

## 2 「いじめ撲滅宣言」とのかかわり

「いじめ撲滅宣言」の4つの行動目標のうち④「私たちは、友達の良いところを進んで認め、ほめます。」を意識し、人権担当や生徒指導担当及び児童会担当らが中心になり、各学級担任と連携しながら、いじめをなくして「笑顔あふれる楽しい学校づくり」に視点を当て、取組を行った。

## 3 共通の取り組み「スマイルエアハイタッチあいさつ運動」「HAPPYはあとふるツリー運動」

### (1) あいさつ運動（小学校・中学校・PTA・地域が連携して）

毎月一回、正門で地域の方にご協力いただき、「スマイルエアハイタッチあいさつ運動」を行った。この活動では、中学生の有志とPTA本部役員、地域の民生委員らが参加して、20名以上で朝から元気いっぱいあいさつ運動ができた。小学生にとっては、小学校のときに一緒に遊んでいたお兄さんお姉さんが率先してあいさつする姿がよい刺激となっている。今年度も6年生が鬼石小にここプロジェクト（6年生あいさつ運動）として毎週当番を決めてあいさつ運動を行い、積極的にあいさつをする場を設けてきた。特に、今年度は6年生が、「あいさつめあて」を考えて、あいさつ運動に取り組んだ。こうした運動により、あいさつの大切さや気持ちよさを下学年の児童に教えてくれている。



### (2) HAPPYはあとふるツリー運動

2学期の人権集中学習の活動として取り組んだ。本校では「ありがとう」の心を特に大切にしているので、このツリーのことを「HAPPYはあとふる“サンキュー”ツリー」と呼んでいる。学級ごとに、幹と枝だけのツリーの絵に「友だちのよいところ」や「友だちにしてもらってうれしかったこと」などを書いた花のカードや、自分のよさやがんばりを葉のカードに書いて貼った。期間中、学年の枠を越えて、「ありがとう」と渡したり、それに対する返事のカードを書いたりするなど、ほほえましい光景が数多く見られた。今年は、友達のことだけでなく、自分のことも書いたことにより、自分を大切に自己肯定感も高めることができた。



実施期間後、各学級のツリーを各階の廊下に掲示すると、多くの児童がいろいろな学年の書いたカードに興味深そうに見て、他学年の友だちのよいところやよい行動を知る機会になった。

## 4 私たちの取組

### (1) 人権集中学習スローガン

本校では、1学期と2学期に人権集中学習期間を設けている。学習期間前には、児童会の話し合いでスローガンを決めた。決まったスローガンは、児童会が人権集中学習期間開始時の朝礼で紹介し、全校児童で唱和することで、繰り返しスローガンを印象づけて人権集中学習に取り組むことができた。



今年度は、「す」「ま」「い」「る」を頭文字にした『す：すてきな言葉 ほかほか言葉 さん・くん・ちゃん ま：まろう 友達の心 い：いい気持ちであいさつしよう る：ルンルン楽しい鬼石小』をスローガンとした。1学期は、「ス・マ・イ・ルの スを意識しましょう。自分が言われたら傷つく言葉や聞いたら嫌な気持ちになる言葉は使わないようにしましょう。」と呼びかけた。遊んでいるときや、ちょっとした言い合いなどで、友達同士でも乱暴な言葉を言ってしまった経験が多くの人にあった。そのため、一人一人が気をつけて、ほかほか言葉をたくさん使ってもらいたいと考えた。朝礼後、各学年の学活では、そのスローガンに合う内容の学級目標を設定し、自分たちにできる取組を考えて実践、振り返りをした。



2学期も活動を充実させていくために、同じ「す・ま・い・る」をスローガンとし、学校全体で取り組んだ。

### ○人権集中学習期間の取り組み

- ・全校レク（もうじゅう狩り）

児童会ではお互いをよく知り合えるような全校レクを考えた。もうじゅう狩りの言葉にあわせてグループをつくり、自己紹介をしました。楽しく遊びながら、他の学年のお友達の名前や好きな物などを知ることができた。



- ・全校給食

5年ぶりに全校が体育館に集まって給食を食べる「全校給食」を行った。縦割り班ごとにまとまり、他学年と話をしながら、食事のマナーを教えあったり、準備や片付けを率先して行う上級生の姿を見たりして、学びながらも楽しく過ごした。



- ・各学級では・・・

学級のめあてを決めて、道徳や学活で、友達と意見交流をしたり、話し合ったりした。「ソーシャルスキルかるた」で、仲良くなれるコツや、みんなが気持ちよく生活できるためのマナーを学んだ。また、2学期には人権教室を催し、低・中・高学年に合わせた話を地域の人権団体の方々からお話いただき、人権の大切さや守るために大切なことを考えられた。



### (2) 縦割り班活動

#### ①なかよしタイム

本校の縦割り班は、1～6年生の全ての学年が入るよう編成され、全部で6班ある。その縦割り班で、月に1～2回、朝の業前活動の時間に学年の枠を越えて楽しく交流する「なかよしタイム」が設けられている。各班で6年生が中心となって準備や運営を行っている。はじめのうちは、



班をまとめられなかったり適切な指示ができなかったりしていたが、回を重ねるごとにうまくまとめられるようになってきた。

6年生がみんなで一緒に楽しめる遊びを計画・実施しているので、全校児童が笑顔で楽しく活動できている。全児童にとって、学年に関係なく相手のことを考え、お互いを思いやる気持ちを育てることができる重要な時間となっているとともに、5年生にとっては、そうした6年生の姿を見て学び、継承する機会にもなっている。

#### ②縦割り班清掃

6月からは、清掃を縦割り班で行っている。1か月ごとに班の分担場所が変わるが、その度に班長を中心とした6年生が、学年や男女のバランスを考えながら細かい仕事を割り振り、責任を持って活動を行っている。低学年の児童が困っていたら上の学年の児童が優しく教えたり手を差し伸べたりということが自然に起こり、互いに教え合い、助け合い、高め合うという学び合いの場になっている。

## 4 取組のまとめ

### (1) 取組の成果

「す・ま・い・る」のスローガンの下、今年度も全児童と全職員で毎日頑張ってきた。第2期人権集中学習期間に取り組んだ「HAPPY はあとふるツリー運動」により、友だちのよいところを進んで認め、ほめることを全ての児童が経験できただけでなく、自己肯定感を高めることにも繋げられた。また、自分が友だちから認められたり、ほめられたりする喜びを実感することもできた。



学級ごとに決めたクラス目標は、「いじめを絶対に許さない」ことを一人一人の児童に意識させる上で有効であった

人権集中学習期間での取組に限らず、「あいさつ運動」や「なかよしタイム」「全校レク」「縦割り清掃」等で、毎日の学校生活の中で日常的に友だち同士や異学年同士で触れ合うことにより、児童の間に良い関係が築けてきている。特に縦割り班活動として毎年「桜山遠足」を行っていたが、これらの活動では、子どもたちが主体となって活動できる場面を多くもつことができ、その中で、自分と異なる立場に立って考え、相手のことを思いやって行動する経験ができた。学習を通じた児童の意見として、

○相手の気持ちを考えて行動すると自分もいい気持ちになり、楽しい日を送れるようになりました。

○見ているだけだったらそれもいじめにつながることを人権教室で知りました。ゆうきをだして「やめなよ。」と言いたいです。

○人権集中学習じゃないときも友達の良いところをたくさん見つけたいです。また、自分のよいところもたくさん見つけたいです。

など、これからも人権について考えていこうとする前向きな気持ちが多く見られた。

### (2) 今後の課題

小規模校であるため、クラス替えがなく同じメンバーで過ごすことが多く、人間関係の固定化やゆがみがみられた。それにより人間関係や言葉づかいによるトラブルが発生し、いじめられたと感じた児童もいた。縦割り班や通学班、委員会、クラブなど、異学年での活動をより活性化させることで、幅広い人間関係づくりや、ソーシャルスキルの向上が大事である。また、上級生と下級生の関係がより良い関係になるために全校レクを児童会や6年生を中心に行っているが、これからも交流の機会を設け、児童を中心に活動を進めていきたい。

何より、期間中だけでなく日常意識として持続できるように、児童会や委員会、縦割り班活動等を通して、さらにいじめ未然防止への意識向上を図っていくことが求められる。

令和6年度いじめ問題解決に向けた年間の取組

藤岡市立鬼石小学校

月	学校の取組	一貫校の取組
4月	・全校 1年生お迎え集会	・児童会を中心としたスマイルエアハイタッチあいさつ運動(児童会・PTA) ・年度初めの「生活の決まり」の確認 ・生活アンケートをもとにしたSOSの認知
5月	・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・6年生によるあいさつ運動と全校レク ・6年生による低学年への読み聞かせ ・「ネットいじめ防止行動目標アクション3+」の視点での SNS 教室(外部講師)	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
6月	・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・縦割り班清掃の開始(~3月まで) ・児童会「全校レク」の実施 ・6年生によるあいさつ運動と全校レク ・6年生による低学年への読み聞かせ	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
7月	・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・6年生による全校レク ・6年生による低学年への読み聞かせ ・保護者面談の実施	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
9月	・運動会団ごとに6年生の声かけと練習	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
10月	・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・縦割り班での「桜山遠足」	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
11月	・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・6年生によるあいさつ運動と全校レク ・6年生による低学年への読み聞かせ ・全校給食	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・いじめ問題解決に向けた教育懇談会 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
12月	・HAPPYはあとふるツリー運動(人権月間) ・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・6年生によるあいさつ運動と全校レク ・6年生による低学年への読み聞かせ	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
1月	・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・6年生によるあいさつ運動 ・6年生による低学年への読み聞かせ	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
2月	・縦割り班での「なかよしタイム」活動の実施 ・6年生によるあいさつ運動と全校レク ・6年生による低学年への読み聞かせ	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動
3月	・児童会新聞による子ども会議の内容伝達 ・6年生による全校レク	・生活アンケートをもとにしたSOSの認知 ・小中 P 民スマイルエアハイタッチあいさつ運動